

ふじいろ

2023年度
冬



折り紙作品

新年のご挨拶

はじめに、令和6年能登半島地震でお亡くなりになった方々に心よりお悔やみ申し上げますとともに、被災されました方々に心よりお見舞い申し上げます。

大きな災害や事故が続き不安な年始めとなり、大規模災害時においても必要な医療を提供できるよう、日頃から準備を整えておく必要性を感じました。

さて、新型コロナウイルス感染症が5類移行となり初めての年末年始を迎えコロナ前の日常に一步近づきましたが、市中では様々な感染症が流行しており暫くは基本的な感染対策の継続が必要と思います。

今年は辰年ということで活力が旺盛となり大きく成長し形が整う年といわれ、当院では来年度に介護医療院の開設を予定しており順調な運営ができればと考えます。また職員一丸となり県中部地域における当院の役割を果たしていく所存です。

最後に本年が皆様にとって良い年になることを祈念し、新年の挨拶といたします。

令和6年1月

藤井政雄記念病院 院長 宮崎 聡

人間ドックの食事を再開しました



■食事のコンセプト：「さあ、にぎやかにいただく！」

体の機能を維持するためには、多様な食品から栄養素を補う必要があります。以下の10の食材のうち、1日7品目以上を目標にまんべんなく色々な食品を食べるようにしましょう。



「さあにぎやかにいただく」は、東京都健康長寿医療センター研究所が開発した食品摂取の多様性スコアを構成する10種の食品群の頭文字をとったもので、ロコモチャレンジ！推進協議会が考案した合言葉です。
※出典：ロコモチャレンジ！推進協議会・東京都健康長寿医療センター研究所

■受診者の方のご意見

- ・こんにゃく入りのご飯は初めてだったがおいしかった。ヘルシーでよかった。
- ・とても美味しく健康的で大満足。特に牛鍋のだしがとても美味しい。
- ・血圧が高いので塩分を減らすよう指導があり、今回の食事を参考にさせてもらった。

令和5年10月23日より、人間ドックご受診の方に安心安全で健康を考慮した美味しい食事の提供を再開しました。
協会けんぽ生活習慣病予防健診をご受診の方で食事をご希望の場合は、1週間前までにヘルスケアセンターまでお申し込みください。



アーティフィシャルフラワー教室開催

藤井政雄記念病院リハビリテーション室主催で『アーティフィシャルフラワー教室』を開催し、令和5年11月29日、12月6日の両日で合計15名の方にご参加いただきました。

今回、講師を務めていただいた方は高次脳機能障害の症状がある外来リハビリの患者さんで、病前に多くの資格を取得されており、アーティフィシャルフラワーの講師資格もその中の一つでした。作業療法でその資格を活かした活動を行ったところ、本人の意欲向上に繋がり、余暇活動だけでなく生活動作でもできることが増え自発的に行動をされるきっかけとなりました。

今回のイベントを通して作業療法士としてその人らしさに着目した支援ができたこと、それが社会復帰に向けての支援に繋がったことはスタッフの大きな自信にもなりました。今後も『その人らしい活動』に着目したリハビリ支援をしていきたいと思ひます。

『人は作業をすることで元気になれる！』

～日本作業療法士協会より～



参加者から、「講師の方の指導が丁寧で楽しく参加できました。ありがとうございます」と称賛の声をたくさん頂きました。



生活に役立つリハコラムVol.3 ～唾液の働きについて～



唾液は健康な成人で一日1.0～1.5リットル分泌されていると言われています。高齢になると分泌量が減少しがちになります。唾液には体に大切な様々な働きがあります。



唾液を出しやすくするために…

- ・十分な水分補給を心掛ける(少しずつこまめに摂ることがポイント)
- ・話す、歌う、笑うなど日常的に口を動かす
- ・噛む、酸っぱいものを食べる
- ・唾液腺のマッサージや口の体操をする

無理のない範囲で行ってみてください

学び続けられる組織を目指して

新人

- 臨床実践能力を獲得するために教育計画の実践やフォローアップ研修を実施

実務者・経験者

- 生涯にわたる資質向上を目指し、経験に応じたラダー研修を実施
- 他院で経験のあるキャリアナースには、これまでのキャリア形成を活かしつつ当院で活躍できるような支援体制を整備中

指導者

- 「教える人としての私を育てる」仕組みとして、プリセプターの支援、各部署で教育担当者となる主任・副師長会の役割を明確化

介護スキルの向上

- 介護職員に対しても、合同研修会や会議を開催し、院内全体のケアの質を統一

各種学校の 実習や体験の受け入れ

- 各コメディカル部門も協力し全体で受け入れし、毎回好評

看護部育成体制

看護・介護の質向上は病院全体の質向上に通じます。今年度、看護部は教育環境の整備に取り組み、介護施設での看護体験、院内各部署の看護を体験するローテーション研修、法人施設への看護師の講師派遣などを実施し、キャリアビジョン形成を図りました。

職員の学習権利を保障することは病院の責務とされており組織的な環境推進が求められます。医療専門職として成長できる組織を目指して今後も支援していきます。



ラダーⅡの介護施設看護体験

クリスマス会を開催しました！

12月21日に5階病棟でクリスマス会を開催しました。動画鑑賞後、職員によるハンドベル演奏でできよしこの夜、シングルベルなどを披露。また、写真撮影やプリンを食べたりと賑やかな会になりました。



面会についてのお知らせ

令和6年1月現在、面会について下記の対応とさせていただきます。

■面会時間：平日・休日ともに14時～18時

1回10分程度でお願いします。回数の制限はありません。

■面会人数：1回2名程度

■留意事項：入館時に検温、手指消毒、マスクの着用、面会チェックシートの記入をお願いします。

※感染症の流行状況によって対応を変更させていただく場合がございます。ご了承ください。

病院理念

いつでも誰にでも安全で質の高い医療を提供し、
地域住民に必要とされる病院になるよう全力を尽くします。
――病む人の気持ちになって、
最善・最高の医療を提供する――

社会医療法人 仁厚会 藤井政雄記念病院

〒682-0023 鳥取県倉吉市山根43-1

TEL: 0858-26-2111(代表)

E-mail: fujii-hp@med-wel.jp

HP: <https://www.med-wel.jp/fujii/>

藤井政雄記念病院

検索